

映画文化研究Ⅰ

科目ナンバリング JLT-315

選択 2単位

筒井 清忠

1. 授業の概要(ねらい)

日本映画の名作を見ながら日本文化の特質を探究していきます。一時代前の作品を鑑賞することは現代との違いを知り、歴史的視点を得るのに大変役立ちます。そして、この授業で提示される作品を通して広く日本文化の特質をつかみとり、かつまた日本映画に対する見方を変えていってください。学生との質疑応答を重視しますので積極的に加わってください。

2. 授業の到達目標

日本映画についての基礎的知識を説明できます。

日本映画を通して日本文化の継承と発展についての専門的知識を習得しています。

日本文化に関する専門的知識を多方面に応用することができます。

3. 成績評価の方法および基準

毎回レポートを提出してください。

このレポート内容を重視します。

提出されたレポートの内容については毎回授業内で説明を実施します。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

採り上げる映画の監督・原作者・脚本家等スタッフのほかの作品にも接して理解を深めレポートをまとめておいてください。この予習が不十分であると授業内容の理解が難しくなります。

6. その他履修上の注意事項

出席は当然ですが、毎回予習とレポートの提出を欠かさないでください。

欠席等は大学の規定に従います。

1回分の授業をオンラインで行います。授業中に指示しますから必ずそれに従って受講してください。

7. 授業内容

【第1回】	授業方針の説明
【第2回】	木下 恵介の作品(1)
【第3回】	木下 恵介の作品(2)
【第4回】	木下 恵介の作品(3)
【第5回】	成瀬 巳喜男の作品(1)
【第6回】	成瀬 巳喜男の作品(2)
【第7回】	成瀬 巳喜男の作品(3)
【第8回】	溝口 健二の作品(1)
【第9回】	溝口 健二の作品(2)
【第10回】	溝口 健二の作品(3)
【第11回】	内田 吐夢の作品(1)
【第12回】	内田 吐夢の作品(2)
【第13回】	内田 吐夢の作品(3)
【第14回】	内田 吐夢の作品(4)
【第15回】	まとめ